

# ストーマソフトカバー 使用方法説明書

## I 各部と名称



	名称	特徴	ベルト未使用の方	ベルト使用している方
①	ソフトカバー本体	外部からの衝撃回避や、ストーマから出るガス音の低減します。縦の衝撃に強く、カバーの縁はソフトになっています。	○	○
②	固定用プレート	プレートを腹壁に固定することで、本体を安定させます。	○	○
③	長ベルト	ストーマ用ベルト使用していない方は、こちらを使用します。	○	
④	短ベルト	既にストーマ用ベルトを使用の方は、こちらを使用します。		○
⑤	低刺激性テープ	①プレートを腹壁に固定する際に使用する低刺激性テープです。	○	○
⑥	ベルト固定クリップ	ストーマ用ベルトと固定用プレートを固定する際に使用します。		○
⑦	アルミネジ	各部品を固定するときに使用します。		○

## II 準備するもの

### ストーマ用ベルト未使用の方



### ストーマ用ベルトを使用している方



III (P2～)へお進みください

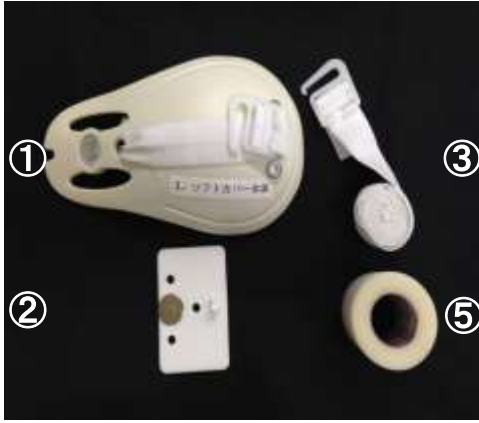
※本セット以外に用意するもの



IV (P5～)へお進みください

### Ⅲ ストーマ用ベルト未使用の方の装着方法

図1



①ソフトカバー本体、②固定用プレート、  
③長ベルト、④短ベルト、⑤低刺激性テープを  
準備して下さい。(図1)

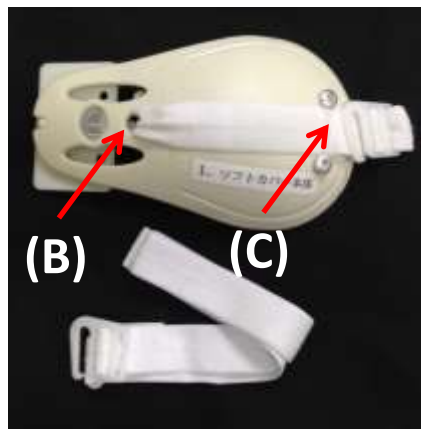
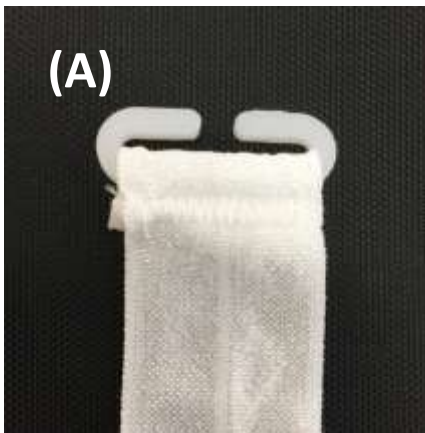
図2



#### 手順1 ベルトの確認

上図「ソフトカバー本体」と「固定用プレート」を  
マグネットで合体させます。  
この時マグネットのカチッという音がします。(図2)

図3



「ソフトカバー本体」に  
「短ベルト」の  
フック部分(A)を  
穴(B)に通し、  
留め具(C)の下を  
通して  
「ソフトカバー本体」  
から抜きます。  
(図3)

図4



同様に、「長ベルト」のフック部分(A)を  
留め具(C)の下を通し、穴(B)に通して  
付け替えます。(図4)

図5



## 手順2 位置の確認

ストーマパウチの上からストーマを覆うことが出来る位置を確認するため、「ソフトカバー本体」と「固定用プレート」を実際に装着したい場所にあて仮の位置決めをします。

(図5)

図6



仮設置をした「固定用プレート」を腹壁に固定するために、「固定用プレート」から「ソフトカバー本体」を外します。

その際、「ソフトカバー本体」の両端を持って握ると簡単に外れます。(図6)

仮設置をした「固定用プレート」がズレないように注意して下さい。

(※仮設置をした「固定用プレート」の場所がズれてしまうと、最終的にストーマソフトカバーを装着した際、カバーの位置もズれてしまう可能性があります。)

図7



図6にて仮設置をした「固定用プレート」を腹壁に固定するため、「低刺激性テープ」を図7のように「固定用プレート」を覆うように貼ります。

図8



### 手順3 固定用プレートとソフトカバー本体の装着

「低刺激性テープ」で固定した「固定用プレート」のマグネットに「ソフトカバー本体」を装着します。(図8) この時マグネットのカチッという音がします。

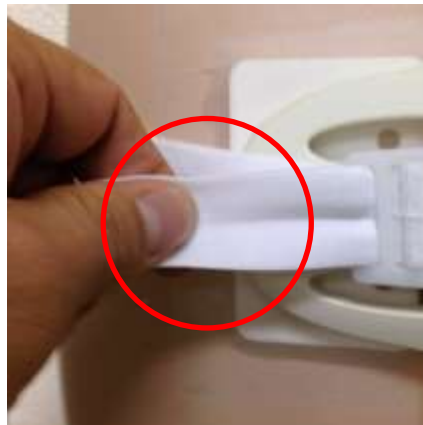
図9



### 手順4 ベルトの装着

「ソフトカバー本体」に装着してある白色の「長ベルト」は、腰回りに巻きます。「長ベルト」の先端のフックは、長ベルトの根元に引っ掛けて下さい。(図9)

図10



### 手順5 ベルトの調節

ベルトが長い場合はベルトの長さを調節して下さい。お好みのフィット具合になるように調節して下さい。(図10)

図11



**完成(図11)**

## IV ストーマ用ベルトを使用している方の装着方法

図12



- ①ソフトカバー本体、②固定用プレート、④短ベルト、⑤低刺激性テープ、⑥ベルト固定クリップ、⑦アルミネジ

使用しているベルト、ボールペン、先の尖った道具を準備して下さい。

図13



### 手順1 ベルトの確認

上図の「ソフトカバー本体」と「固定用プレート」をマグネットで合体させます。  
この時マグネットのカチッという音がします。(図13)

※「ソフトカバー本体」に初期セットとして「短ベルト」が付いています。

図14



### 手順2 位置の確認

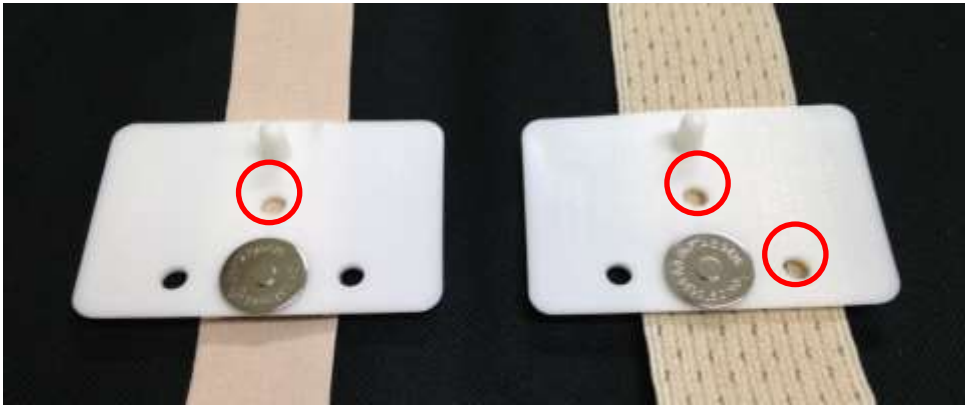
合体させた「ソフトカバー本体」と「固定用プレート」を実際装着したい場所にあて位置を決めます。  
ストーマパウチの上からストーマを覆うことが出来る位置を確認します。(図14)

### 手順3 使用しているベルトの穴あけ加工

「使用しているベルト」を、「固定用プレート」に固定するために加工が必要となります。  
「使用のベルト」に小さい穴を1箇所作成します。

※2～3cm幅のベルトの際は1箇所、幅広のベルトの場合は2箇所の穴あけを推奨します。(図15)

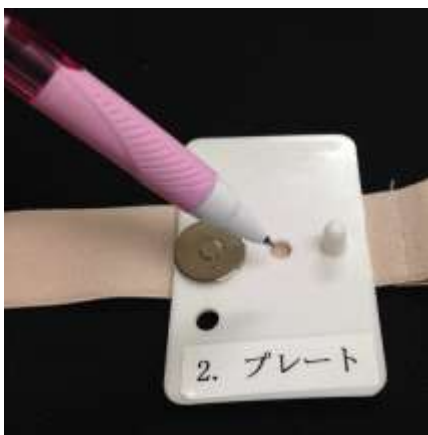
図15 (2～3cm幅のベルトの場合) (幅広のベルトの場合)



ベルト穴あけ1箇所

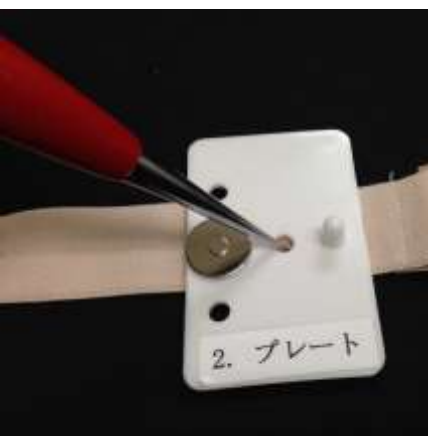
ベルト穴あけ2箇所

図16



ボールペンなどで穴あけ位置に印をつけます。(図16)  
幅広のベルトの場合は2箇所に印をつけます。

図17



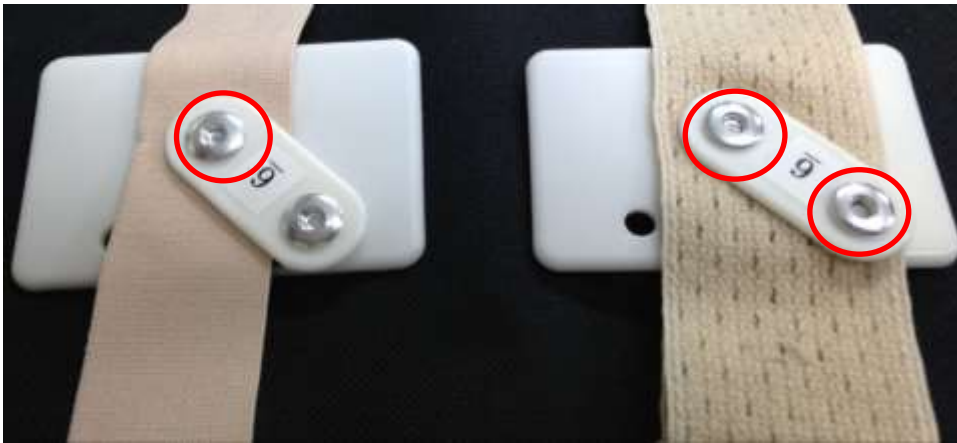
先の鋭利な道具などで印をつけた部分に穴を開けます。(図17)  
幅広のベルトの場合は2箇所に穴を開けます。

図18



### 手順4 プレートとベルトの固定

穴を開けた部分へ「ベルト固定クリップ」と「アルミネジ」を使って「使用しているベルト」と「固定用プレート」を固定します。(図18)



ベルト穴あけ1箇所

ベルト穴あけ2箇所(幅広)

図19



### 手順5 ストーマ用ベルトの装着

「固定用プレート」を固定した「使用しているベルト」をストーマ装具に装着します。(図19)

図20



### 手順6 ストーマソフトカバーの装着

「固定用プレート」に「ソフトカバー本体」を装着します。この時マグネットのカチッという音がします。(図20)

図21



「短ベルト」先端のフックを、「使用しているベルト」の根元に引っ掛ける。  
お好みのフィット具合になるように調整して下さい。

**完成(図21)**